

## 第36回JOMO童話賞作品の募集結果について ～ 5年ぶりに応募総数が1万編を超える！ ～

1. 当社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:高萩光紀)は、毎年「心のふれあい」をテーマに、広く一般の方々からオリジナル童話作品を募集し優秀作品を選出しております。本年も3月1日から5月末までの3ヶ月間、第36回JOMO童話賞の作品を募集してまいりました。このたび、応募作品を集計した結果、5年ぶりに応募総数が1万編を超えたことがわかりました。具体的には、一般の部9,459編、児童の部(小学生以下)741編、合計10,200編ものご応募をいただきました。
2. 今後、西本鶏介先生(児童文学者)、立原えりか先生(童話作家)、角野栄子先生(童話作家)、いもようこ先生(絵本作家)および岸田今日子先生(俳優)などで構成するJOMO童話賞選考委員会により厳正かつ慎重な審査を行ってまいります。10月中旬に選考結果を発表する予定で、優秀作品については、11月下旬に1冊の童話集「童話の花束」にまとめて発行することとしております。
3. なお、当社は、毎年、「童話の花束」を東京善意銀行やその他の社会福祉団体を通じて、全国の福祉施設や母子家庭などに寄贈しております。また、系列特約店で構成する全国JOMO会や全国LPガスJOMO会および当社が共同設立した「JOMO童話基金」から、児童福祉の一助として、社会福祉法人全国社会福祉協議会に毎年寄付しております。

以上

### ● (ご参考)

前回(第35回JOMO童話賞)の応募総数:9,825編

5年前(第31回JOMO童話賞)の応募総数:10,040編

過去最高(第25回JOMO童話賞)の応募総数:15,154編